

令和5年1月10日

校長先生のお話

ジャンプしよう

新年のあいさつをします。でも、小さな声でしてください。「おめでとう」と言えない人はしなくていいです。

「あけましておめでとうございます。」

次は全員ができます。小さな声で。

「今年もよろしくお願いします。」

長い冬休みが終わりました。学校に大きな事故の連絡はありませんでした。コロナに感染した人は少しいましたが、多くの皆さんは安全に健康に過ごすことができました。ただ、インフルエンザも流行ってきています。気を付けてください。

はじめにうれしいお知らせです。1月27日にヤクルトスワローズの選手が幡代小学校に来ることになりました。誰が来るかはお楽しみです。これは、「子供を笑顔にするプロジェクト」という東京都教育委員会が行っているプロジェクトの一つです。このプロジェクトは、コロナで、友達との遊びや学校での行事など、我慢して生活している子供たちを、いろいろな体験を通して、笑顔にすることを目的としています。渋谷区のほとんどの学校が申し込みました。神南小にはFC東京の選手が、富谷小はFC東京のコーチが来ました。IKUSA運動会やジャズオーケストラ演奏を行った学校もあります。希望内容と希望日を言うと事務局が来校するアスリートや団体を紹介してくれます。でも、せっかくなので幡代小はヤクルト球団にお願いして、あまり知らない人ではなく、ヤクルトの選手に来ていただくことにしました。楽しみにしててください。

さて、今年はいざなぎ年です。コロナに気を付けなければならない中ですが、できることには、挑戦していきましょう。夢に向かってうさぎのようにジャンプしてください。新しい年になって新しい目標を決めた人も多いと思います。その目標達成のためにジャンプしましょう。高くジャンプするためには、その準備が必要です。どうすれば目標に向かってジャンプできるかしっかり考えて行動してください。特に6年生の中には、明確な目標が目の前にある人もいます。悔いの残らないよう全力を尽くしてきてください。

あと2カ月半で6年生は中学生になります。他の学年の人一つずつ学年が上がります。2カ月半と言っても、学校に来るのは50日と少しだけです。中学校、次の学年に向けて、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

そして、令和5年でコロナや戦争が収まり、今年が本当にいい年になることを強く願います。皆でがんばり、明るい令和5年にしましょう。